## つみあげ数学中1 本冊p.19 補充問題

# 小学校の復習『約数・倍数』

- 1 4の倍数と5の倍数について、次の問いに答えなさい。
  - ① 4と5をそれぞれ2倍、3倍、…した数を、下の表にまとめる。空欄をうめな さい。

4の倍数	4	8	16		24			40
5の倍数	5	10		25		35		50

- ② 上の表で出てきた数のうち、4と5の公倍数をすべて答えなさい。
- ③ 4と5の最小公倍数を答えなさい。
- 2 6の約数と9の約数について、次の問いに答えなさい。
  - ① 6を1~6で、9を1~9でそれぞれわったとき、商が整数になってわり切れる場合に○をつけて、下の表にまとめる。空欄をうめなさい。

わる数	1	2	3	4	5	6	7	8	9
わられる数が6	0								
わられる数が9	0								

- ② 6と9の公約数をすべて答えなさい。
- ③ 6と9の最大公約数を答えなさい。
- ③ 次の2つの数の最大公約数と最小公倍数を求めなさい。
  - ① 10と15

2 12 <del>L</del> 18

つみあげ数学中1 本冊p.19 補充問題 解答

## 小学校の復習『約数・倍数』

## 1 答え

1	4の倍数										
	5の倍数	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50

**2** 20, 40

**3** 20

#### 解説

ある整数に整数をかけてできる数を、その数の倍数という。

2つの整数に共通な倍数を、それらの数の公倍数という。

公倍数のうちいちばん小さい数を、それらの数の最小公倍数という。

## 2 答え

	わる数	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	わられる数が6	0	0	0			0			
	わられる数が9	0		0						0

**②** 1, 3 **③** 3

### 解説

もとの整数をある整数でわると、商が整数になってわり切れるとき、ある整数 をもとの整数の約数という。

2つの整数に共通な約数を、それらの数の公約数という。

公約数のうちいちばん大きい数を、それらの数の最大公約数という。

#### ③ 答え

- ① 最大公約数…5, 最小公倍数…30
- ② 最大公約数…6, 最小公倍数…36

#### 解説

- ① 10の約数は、1, 2, 5, 10である。15の約数は、1, 3, 5, 15である。 よって、10と15の最大公約数は5。 10の倍数は、10, 20, 30, …である。15の倍数は、15, 30, 45, …である。
  - よって、10と15の最小公倍数は30。
- ② 12の約数は、1、2、3、4、6、12である。

18の約数は、1, 2, 3, 6, 9, 18である。

よって、12と18の最大公約数は6。

12の倍数は、12、24、36、…である。18の倍数は、18、36、54、…である。よって、12と18の最小公倍数は36。